

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1401003

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3 病院事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	B	
単位施策	5 地域医療体制維持の確立	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	医療機器整備事業	見直し年度	平成22年度	
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	14 国保病院	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	更新機器数	関係課	#N/A	
事業目標	12機器	ハード/ソフト事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計画内容	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	●医療機器の整備 ・医療機器の購入	
	事業費(千円)	59,289	23,814	8,757	1,418	6,920	18,380
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	4,952				2,327	2,625
	地方債	23,700	23,700				
	その他	15,637	114	8,757	1,418	4,593	755
一般財源	15,000					15,000	
実績事業費	事業費(千円)	64,106	23,814	8,757	1,418	6,920	23,197
	財源内訳						
	国庫支出金	4,926				2,301	2,625
	道支出金	2,462				1,150	1,312
	地方債	23,700	23,700				
その他	33,018	114	8,757	1,418	3,469	19,260	
一般財源	0						
関連事項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等) ●心電図計購入 ●一般撮影用医用画像システム購入	(実施内容等) ●眼底カメラ購入 ●ガス滅菌器購入 ●透析装置購入 ●内視鏡洗浄消毒機購入	(実施内容等) ●心電図計購入	(実施内容等) ●多項目自動血球分析装置購入	(実施内容等) ●内視鏡一式 ●生体情報モニター ●人工呼吸器 ●輸液ポンプ2台
	国保特別調整交付金	【評価・実績】	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A—継続/現状維持	※前年度評価結果 A—継続/現状維持	※前年度評価結果 A—継続/現状維持	※前年度評価結果 A—継続/現状維持
	医療収入						
	一般会計出資金						
	第4期総合計画関連(継続有り)		年度目標値	2機器	4機器	1機器	1機器
	年度達成率	100%	100%	100%	100%	126%	
	全体達成率	40%	55%	57%	69%	108%	
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	医療機器整備事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	安定した医療提供機器の整備								
【抱える課題やニーズは】	医療機器の老朽化等に伴う更新整備	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	患者ニーズに即した医療機器等の整備により、安定した医療の提供を目指す	① 検査、診療機器の整備	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>4機器</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4機器</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	4機器	実績値	4機器	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	4機器										
実績値	4機器										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	安定した医療体制が確保され、町民の健康増進が図られる	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	医療機器の購入	入札等による購入									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	安定した医療体制を維持していくためには、医療機器の計画的な更新は必要な事業である
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	直接生命に関わる機器等の整備により、患者に対する医療提供体制が図られた
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	購入費の精査及び入札執行により、事業費の抑制が図られた
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	町民全員に受益が及ぶものであり、公平性は保持されている
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
医療機器購入により、安定した医療サービスの提供が図られた		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
町民が安心する医療サービス提供のため、今後も年次計画等により整備が必要である		

※展開方向の区分
 ○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 ○終了 ○休止 ○廃止